

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style

[ビズスタ福岡]

NO.27
2020 06

ビズスタNo.28は2020年7月31日(金)発行予定

『Biz Life Style』は東京、名古屋、関西、
京都、仙台、福岡にて49万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは

TEL.092-687-7111 FAX.092-687-7117

企画・制作／株式会社ディリー・インフォメーション九州

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神4-6-7 天神クリスタルビル7F

©2020 DAILY INFORMATION KYUSHU CO.,LTD

守る、繋ぐ。九州

KYUSHU
HAPPY
YELL
PROJECT

2008年10月の創刊以来、一步
先を行く手の届く賑沢をテーマ
に、本物志向のビジネスマンに向けて、ハイクオリティなライフスタイル情報をお届けしてきた『Biz Life Style(ビズスタイル)』。本紙編集部の経営母体は、58年前に東京で求人広告から始まった広告代理店です。現在は求人だけに限らず、企業・観光・インバウンドに向けた幅広いジャンルを取り扱う総合広告代理店へと成長しました。2007年、福岡に事業所を開所してからは、より九州の観光・飲食産業を中心的に命題で、ながら、その先にある地域発展のために尽力しています。

そんな中、新型コロナウィルス感染症が拡大。未曾有の事態により、世界中が苦しい状況に立たされました。飲食や観光産業が落ち込んでしまっては、九州に明るい未来はありません。『Biz Life Style 福岡』編集部をはじめ全社をあげ、これまで培った情報発信力で少しでも『Happy』な状況に変えていくたいという想いから、飲食店・宿泊施設・観光施設などに対する支援の輪を広げる『KYUSHU HAPPY YELL PROJECT』を立ち上げました。当サイトではマイクアウトやお取り寄せ・宿泊・補助金といった情報を随時更新するとともに、プロジェクトの趣旨に賛同いただける協力企業も募っております。

田まぐるしく変化していく時代の中で、私たちはリーマンショックや熊本地震などを乗り越えてきました。この度のコロナ禍においても、九州で育ってきた私たちの力を九州のために還元したいと考えています。企業と読者を繋ぐライフ情報紙として、これからも変わらず魅力的な製品やサービスを紹介してまいります。

Biz Focus.01

福岡・九州の経済を支えていく会計・財務のスペシャリストを輩出



福岡大学の「会計専門職プログラム」が選ばれる理由

- 01 特別な学費が一切不要** ●商学部・商学部第二部の学費のみで、公認会計士講座が受講可能
- 02 公認会計士が直接指導** ●公認会計士の資格を持ち、受験指導のプロである専任教員が指導
- 03 合格に導くフルサポート** ●専用自習室を完備 ●資格試験合格を単位認定 ●大学の講義とも完全に連携
- 04 頼もしい合格実績** ●過去5年間で短答式試験に41名(うち学中35名)、論文式試験に25名(うち学中15名)が合格

経験豊富な講師が立ち上げ、専門性の高いカリキュラムを提供

福岡大学 商学部教授 / 長束 航氏 [ながつか わたる] *上記写真左
早稲田大学商学部卒業。同大学院博士後期課程単位取得満期退学。2002年4月より福岡大学商学部で教鞭をとる。「会計専門職プログラム」を中心となって立ち上げ、現在まで同プログラムの責任者を務める。

会計・財務関連業務の多様化やグローバル化に対応するため、商学部・商学部第二部では在学中に公認会計士や税理士などの難関資格試験合格を目指す「会計専門職プログラム」が2012年4月に発足した。この画期的な取り組みは全国にも注目されるようになり、今では九州だけでなく関西や関東から志望者も増えている。福岡大学の改革の先陣を切るプログラムだ。

プログラム最大の特長は、公認会計士試験合格実績第1位の専門学校「TAC」との提携により、公認会計士受験対策講座を無料で受講できるこ

と。しかも大学の講義と連携しながら基礎からしっかりと力を付けて、合格ラインへ到達できるレベルまで導いていく。さらに大学教育の観点から、社会で活躍できるようコミュニケーション力やプレゼン力を養うため、1年次から必修のゼミにも注力している。

医師・弁護士と並ぶ三大国家資格の一つとされる公認会計士。その資格試験合格を在学中から目指す受講生たち

は、グローバル創業・雇用創出特区として発展していく福岡において、企業の経営と共に経済社会の成長を支えていくだろう。

福岡大学 商学部

[住所]福岡市城南区七隈8-19-1
[電話]092-871-6631(代)
[HP]<https://www.comm.fukuoka-u.ac.jp/>



Biz Focus.02

機能性と見た目が「聞こえ」の世界を広げる最新補聴器

New Style

テレビや各デバイスと連動する最新モデル「Livo(リビオ)」

スタークー社が手がけるもう一つの最先端補聴器「Livo」。複雑な音の世界をデジタルで処理し、明瞭性と快適性のある音に変換するシステムにより聞き取りやすさを追求した。加えて、テレビや電子機器から補聴器へ直接音声をストリーミングでき、ミニマイクで1対1の対話を楽しめ、さらにはスマートフォンのアプリと連動することで、さまざまな機能をワイヤレスで行うことができるのも魅力だ。

オーダーメイドにこだわるスタークー最小補聴器「オトレーンズ・シナジーiQ」

耳の奥にフィットすることで、他人からは補聴器に気づかれる心配がないほどミニマム。一人ひとりに合わせてオーダーメイドで作製するため、長時間の補聴器装用も違和感が少ない。また、ハウリング抑制技術、アキュティティボイス(騒音抑制技術)などにより、歪みのない自然な音を拾うことができる。さらに、リモコンではなく、操作はスマートフォンの専用アプリを使用する。自宅から人混みまで、音の聞き取りシーンに合わせて3つのクラスを用意。ライフスタイルに適したクラスを選択しよう。

池田補聴器

博多店
[住所]福岡市博多区博多駅前2-13-11

[電話]092-292-0833

[営業]9:00~17:30 [定休日]日曜日、祝日

福岡店
[住所]福岡市早良区高取1-1-12

[電話]092-832-1670

[営業]9:00~17:30 [定休日]日曜日、祝日

IKEDA Starkey 補聴器直営店
池田補聴器株式会社

聴器を試してほしい。



五感のひとつを司る聽覚は、繊細な情報をキャッチするのに重要な役割があり、その分補聴器選びも肝心。ユーザーが抱える悩みとして、「理想的な聞こえ」はもちろん、「見た目をどうにかしたい」という点も見逃せないという。それらの不安要素を解消すべく開発された、スタークー社の補聴器「オトレーンズ・シナジーiQ」。世界120カ国以上で販売されている世界有数の補聴器メーカー、スタークーが技術の粹を結集し、一見補聴器を装用しているとは判別できない、同社史上最小の補聴器が完成した。耳の奥にすっぽりと収まる形状が特徴で、不快なハウリングや雜音を抑制し、音の明瞭性を確保。子どもや女性の高音域の音もしっかりと拾う技術「スピーカー」。スマートフォンを搭載することなどで、よりスムーズなコミュニケーションが可能だ。平面ではなく、多角的形状を自然に楽しめるのもポイント。ぜひ、スタークー社唯一の直営店舗、池田補聴器で自分にぴったりのオーダーメイド補聴器を試してほしい。

Biz Focus.03

気鋭の建築家が目指すのは、誰にとっても「居心地のいい空間」



class archi株式会社

[住所]佐賀県鳥栖市本鳥栖町547-1-1F2
[電話]0942-85-8399
[営業]9:00~18:00 [定休日]不定
[HP]<http://class-aa.com>
[MAIL]archi@class-aa.com

【クラスアーキ】検索

WORKS
2015年に竣工後で施工した「水平方向に視線が広がる、中庭のある家」(写真上)、2016年に鳥栖に建てた帽子が乗ったような家「hat」(右下)など、心地よさと遊び心感じるデザインが特徴。「要望を聞きながら、一軒一軒と向き合います」という新田さんの仕事への向き合いが伝わってくる。

その他にもマンションやアパート、時にはオフィスなど、暮らし方・働き方に歓びを与えている。代表を務めるのは、地元九州で建築に新風を与え、数々のコンテストで賞も受賞してきた新田崇博さん。「いつまでも色褪せないデザイン」と、変わらない居心地のいい空間づくりを中心、クライアントの想いやこだわりを、オリジナルの発想力で形にしていきます」とい

う。その仕事は、住宅や店舗設計など多岐に及ぶため、同社のHPで、「これまでの実績やこだわりなどを、まずはじっくりと見てほしい。新しい生活、オフィスでの心地よい空間を求める人は、一度相談してみてはいかがだろうか。

ふわっと帽子をかぶつたような、片流れの屋根が乗る家、中庭を囲む趣とモダンをミックスした家。「[class archi]が手がけるのは、「なんか居心地がいいな」をデザインするプロジェクトばかりだ。住宅や店舗、医院などの新築やリフォーム、リノベーションを事業内容とし、九州を中心、日本全国にも対応する。

新築やリノベーションやアパート、時にはオフィスなど、暮らし方・働き方に歓びを与えている。代表を務めるのは、地元九州で建築に新風を与え、数々のコンテストで賞も受賞してきた新田崇博さん。「いつまでも色褪せないデザイン」と、変わらない居心地のいい空間づくりを中心、クライアントの想いやこだわりを、オリジナルの発想力で形にしていきます」とい

う。その仕事は、住宅や店舗設計など多岐に及ぶため、同社のHPで、「これまでの実績やこだわりなどを、まずはじっくりと見てほしい。新しい生活、オフィスでの心地よい空間を求める人は、一度相談してみてはいかがだろうか。

Biz Focus.05

“プレミアム”を追求した渾身の新ジャンル



すっかり定着した「おウチごはん」。食卓に欠かせないお酒として、3月に発売されたアサヒビールの新商品「アサヒザ・リッチ」に注目したい。発売2ヶ月で年間販売目標の5割(年間目標400万箱)を売り上げ、メーカーの予想を超えて浸透し続けているこの新ジャンル。ユーチャーから「コクがありプレミアムな味わい」「想像以上にリッチ」と称賛されている。

麦とチエコ・ザーツ産の最高級フアインアロマホップを贅沢に使用することで、プレミアムビールのような味わいが魅力。また、アサヒビールとしては初めて「微煮沸製法」を採用し、十分な滅菌と麦の芳醇な香りの担保を両立した。リッチな風味と軽い飲み心地のバランスが良く、いろんな料理ジャンルとのペアリングにも最適。マットな質感で手触りの良さ、ユニコーンと獅子をトレードマークにした重厚感のあるパッケージが目印だ。



Biz Focus.04

“スマート洗車”で暮らしと働き方もスッキリ

汚い部屋やデスクが心の乱れにつながるよう、愛車の汚れも同様だ。しかし、日々の忙しさから愛車の手入れができる人も少なくない。そんな時に便利な「ARAUKU」は車のある場所まで出張してくれる洗車サービスだ。ネットで簡単に予約ができる、自宅にいなくて時間になれば作業員が洗車を始めてくれる。しかも、洗車は車体のみだから、車のキーを渡す必要もない。独自の溶剤をボディに噴射して汚れを浮かせ、水分をたっぷりと含んだマイクロファイバークロスで汚れを絡め取るから、少量の水で効率的に洗車ができるのも特徴。さらに、同時にコーティングもかかり、繰り返し洗うことで本来の光沢が蘇っていく。

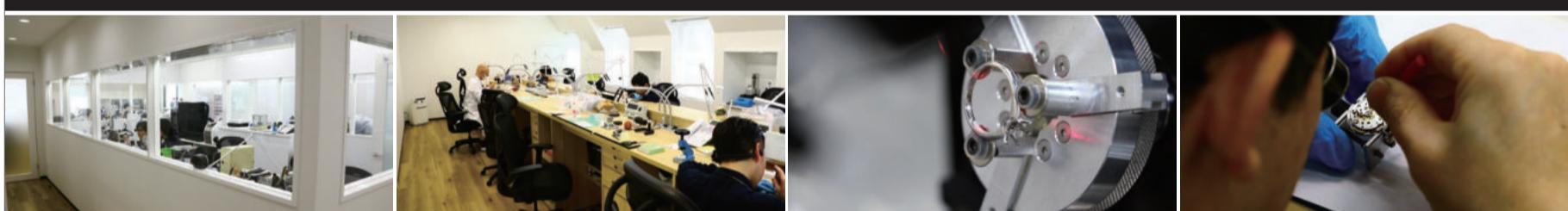
社用車への需要も高い。働き方改革が求められる昨今、営業車などの洗車も外部に委託することで、マンパワーの節約になる。普段の生活や社内の「スマート化」の一助となるサービスと言える。



My Favorite Life Style



ハイクラスブランドからオリジナルジュエリーまで、全国のゆきざき店舗の中でも最大の商品点数を誇る。フロアごとにコンセプトが異なり、それぞれインテリアも趣向を凝らしている。2020年3月にオープンした3階のブライダルサロンは、ブライダルリング、マリッジリング、オーダーリングなど、豊富なグレードのダイヤモンドやリングをそろえ、より細かなニーズをカバーできるようになった。外観にはLEDが埋め込まれ、時間の経過で数パターンのライトが光り輝き、季節ごとにその表情を変える。



今回の移転で大きく変わったのは、ビル内に店舗と技術ルーム、本社機能と、すべての要素が備わっていること。中でも5階の技術ルームは、全国からの修理やアフターメンテナンスを受ける修理・加工の中核として機能する。より精度の高い仕上がりを求めるべく、時計の本場スイスのメーカーの監修を受けて作ったこだわりの空間となっている。広々とした空間には扱う分野ごとに部屋が分かれており、ゆきざきが誇る熟練の職人たちが日々対応している。

進化した宝石・時計の「ゆきざき」が天神の新ランドマークとしてオープン

店内には、経験・知識に長けたジュエリーコーディネーターもいる。好みや予算など、プロが気軽に相談に乗ってくれるので、贈り物選びの際にも心強い。ネット通販が普及したこの時代でも、己の目で見て専門家と相談し、オンラインの1品に出会えるのは、この場所しかないのである。ゆきざきが贈るワンランク上の空間、ぜひ本店で体験を。

ビジネスシーンのみならず、プライベートでも社交場でも、語ることなくその人を印象づけてくれる。時計や宝飾品は、大人の嗜みのひとつである。「ジェムキャッスルゆきざき」は、そんな大人たちの拠り所として、福岡を軸に40年以上営業を続ける老舗。昨年末には、移転グランドオープンしさらにパワーアップしたというニュースを周知の読者も多いはずだ。

12月15日、天神きらめき通りに建つ

た本店は、LEDライトで彩られ、新たなランドマークとなつた。本店に本社が一体となつたこのビルは全7階で、1～3階が店舗のフロアだ。1階はシヨツクなどの国産時計から

OMEGA・TAG Heuerなどビジネスマン向けのラインアップが並ぶ。バーカウンターもあり、よりラグジュアリーな雰囲気の2階には、Patek PhilippeやAUDEMARS PIGUETなど本場スイスの高級時計をはじめ、ハイクラスジュエリーもおどり。ついに、3階はブライダルリング専門のフロアとなつており、5階には全国の修理やメンテナンスを請け負う工房を構えている。シーンに合わせたフロア作りと豊富な品揃えを意識し、よりユーチューライクな店舗設計へと生まれ変わつたと言える。

この時代でも、己の目で見て専門家と相談し、オンラインの1品に出会えるのは、この場所しかないのである。ゆきざきが贈るワンランク上の空間、ぜひ本店で体験を。

Info...

ジェムキャッスルゆきざき 福岡本店

[住所] 福岡市中央区天神2-6-14 ゆきざきビル [電話] 092-734-0222 [営業] 10:30～20:00 [定休日]なし [HP] <https://gc-yukizaki.jp/>